

中竹竜二

日本ラグビーフットボール協会 コーチングディレクター
株式会社チームボックス 代表取締役
一般社団法人スポーツコーチングJapan 代表理事



learn to unlearn

私は、ラグビーの“コーチのコーチ”であるコーチングディレクターをしています。

コーチを指導するのは、正直、とても難しい。

なぜなら、ほとんどのコーチは、教えるプロだが、教わるプロではないから。

しかし、成果を出すコーチは、皆、教わるプロであり、学ぶプロです。

誰よりも学ぶことができるコーチが、誰よりも勝つ選手やチームを育てることができるのでしょう。

実際、世界で結果を出している、偉大なるコーチを数多く見てきましたが

共通しているのは、彼らの教える能力よりも

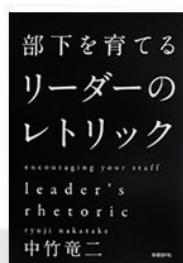
圧倒的に仲間たちから教えてもらったことを、自らの学びに変えることができるということ。

現在は、ラグビーだけではなく他のスポーツであったり、そしてビジネスの場で
様々なリーダー育成に携わっています。

「誰よりも学ぶことができるコーチ、そしてリーダーが、チームを育て、組織を育てる。」

もっと多くの方に、このことを伝えていきたいと思っています。

著書





プロフィール

中竹 竜二
(なかたけ りゅうじ)

日本ラグビーフットボール協会
コーチングディレクター
株式会社チームボックス 代表取締役
一般社団法人日本ウィルチェアーラグビー連盟副理事長
一般社団法人スポーツコーチングJapan 代表理事

1973年、福岡県生まれ。早稲田大学卒業、レスター大学大学院修了。三菱総合研究所を経て、早稲田大学ラグビー蹴球部監督就任。
2010年、日本ラグビーフットボール協会「コーチのコーチ」指導者を指導する立場であるコーチングディレクターに就任。
2012年より3期にわたりU20日本代表ヘッドコーチを経て、2016年には日本代表ヘッドコーチ代行も兼務。2014年、企業のリーダー育成トレーニングを行う株式会社チームボックス設立。2018年、コーチの学びの場を創出し促進するための団体、スポーツコーチングJapanを設立、代表理事を務める。



経歴

